

令和8年度 食糧学院 学友会

代議員総会 議事録

■ 1. 開催概要

- 日時: 令和8年6月13日(土)11:00~12:15
- 会場: 食糧学院 池尻キャンパス 本館2階 会議室
- 司会: 鵜瀬 泰三(役員)
- 書記: 松沢 明日香(役員)

■ 2. 出席状況 (規定の過半数に達し、総会は成立した。)

- 代議員: 50名中 6名出席
- 委任状: 23名提出
- 辞退者: 2名

■ 3. 議長・議事録署名人

- 議長: 阿部 入馬(代議員)
- 議事録署名人:
 - 五十嵐 和子(代議員)、加賀屋 剛(役員)

■ 4. 審議事項

| 議案 | 内容 | 審議結果 |
|-------|---------------|----------|
| 第1号議案 | 令和7年度 事業報告 | 承認(全会一致) |
| 第2号議案 | 令和7年度 収支決算報告 | 同上 |
| 第3号議案 | 令和8年度 事業計画(案) | 同上 |
| 第4号議案 | 令和8年度 収支予算(案) | 同上 |

■ 質疑応答の纏め(経営関連事項)

1. 財務状況

- 令和7年度決算は、当初見込みの赤字額から大幅に改善し、赤字幅が縮小した。
 - 流動資産は約2000万円であることが報告された。
-

2. 赤字予算に関する方針

- 赤字は組織の転換期における投資的支出として位置づけられた。
- 今後は、赤字前提の運営を見直し、持続可能な財務体制の構築を図る方針が示された。

(注)なお、学友会が承認していなかった24万円の奨学金について、食糧学院が今年度奨学金として外部に告知していた事実が確認されたため、学友会では対応として当該額を予算に追加計上することとした。

3. 収支改善に向けた意見

- 全体予算の一定割合(例:15%)の削減など、支出抑制の必要性が指摘された。
 - 卒業生への会費徴収や企業協賛など、新たな収入源の検討が求められた。
 - 支出項目の見直しとして、慶弔関連費に関する支出は廃止することとした。
-

4. 名簿管理・情報基盤

- 卒業生名簿の維持管理が困難であり、個人情報保護法改正に伴う対応の難しさが共有された。
- 名簿システムの入力・管理体制に課題があることが確認された。
- Web登録の導入など、名簿整備のための仕組みづくりを進める方針が示された。
- ホームページに卒業生店舗施設等の紹介コーナーの新設を進めることが報告された。

5. 学院との連携・組織運営

- 学院との連携不足が課題として挙げられ、相互理解の促進が必要とされた。
- 教職員の参加が減少していることが指摘され、関係強化の必要性が確認された。
- 組織運営において、協力的な体制づくりと人材配置の見直しが求められた。

6. 事業の見直し

- 管理栄養士国家試験模擬試験(かんもし)は本年度中止とし、今後の実施方法について再検討することとした。

7. その他、議事運営に関わる重要事項

- 食糧学院評議委員の1名がオブザーバー参加を行い、不適當発言と議事進行を妨げたため、議場退席とした。

以上